

文部科学省選定
 公益社団法人日本医師会 推薦
 公益社団法人日本看護協会 推薦
 公益社団法人認知症の人とその家族の会 推薦
 キネマ旬報 2013年 日本映画ベスト1
 第37回山路ふみ子福祉賞 森崎 東監督
 毎日映画コンクール主演女優賞 赤木 春恵

認知症の母

みつえと

バツイチ・

ハゲちゃびんの僕

愛おしくて、

ホロリ切ない

僕らの毎日



ペコロスの母に会いに行く



ボケるとも
 悪か事ばかりじゃ
 なかかもしれん

主演 岩松了・赤木春恵 原田貴和子 加瀬亮 竹中直人 大和田健介 松本若菜 原田知世 宇崎竜童 森崎 東 監督作品

温水洋一 穂積隆信 渡谷天外 春風ひとみ 根岸季衣 長澤奈央 大門正明 佐々木すみ江 正司照枝 島かおり 今井ゆうぞう 長内美那子 志茂田景樹
 原作:岡野雄一 主題歌:渡道/一青窈 企画:井之原 脚本:阿久根知照 プロデューサー:村岡克彦 音楽プロデューサー:大川正義 ラインプロデューサー:林みのる 撮影監督:沢田 毅 照明:高畑 章 録音:本田 俊 美術:若松幸市
 アニメーション:遊佐かずしげ 音楽:星 野・林 有三 メインテーマ曲:豊田裕子 編集:森崎花三 キャスティング:今井勉 助監督:荒川栄二 監製補:佐藤雅道 制作プロダクション:素浪人 配給:東風 宣伝:ビーター フラッグ
 製作:「ペコロスの母に会いに行く」製作委員会(素浪人 TCCエンタテインメント フォーライフミュージックエンタテイメント 東風)

特別協賛:ソニー生命保険株式会社 協賛:株式会社ツクイ 医療法人寿栄会本間病院 本田技研工業株式会社 花王リリーフ ソラシデア デイサービスさくら館 株式会社九州ガス

www.pecoross.jp

2013年「日本」ヴィスタ | 113分 | ©2013「ペコロスの母に会いに行く」製作委員会

facebook.com/Pekorossu

あの『ペコロスの母に会いに行く』が、 ついに映画化!

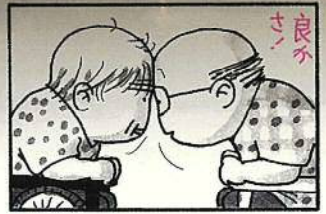
原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一のエッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』。

深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。

でも、主人公のゆういちはこちら言います。“ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん”。

そんな自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、
現在16万部を超えるベストセラーに。

そして、ここにまったく新しい介護喜劇映画が誕生しました!



笑いと愛を
おとどけします。

だいたいじょうぶ。
なにかと不安もおありでしょうが、

復活!! 喜劇映画の巨匠

森崎東監督、85歳

豪華キャストと日本映画の底力が集結

監督は『喜劇・女は度胸』『男はつらいよ フーテンの寅』など卓絶した人情喜劇で映画ファンを唸らせてきた森崎東。『ニワトリはハダシだ』以来、実に9年ぶりの最新作に益々盛んな映画への情熱をぶつけます。ときにペソスを湛えながら、ユーモアたっぷりに主人公ゆういちを演じるのは岩松了。もうひとりの主人公みつえ役に赤木春恵。89歳にして映画初主演となる本作で実母の介護経験を活かした迫真の演技を披露。若き日のみつえに原田貴和子、夫のさとるに森崎監督の薫陶を受けた加瀬亮。さらに、原田知世、竹中直人、宇崎竜童、温水洋一など豪華キャストが集結!!

森崎東監督の復活作に集まったのは、俳優たちだけではありません。撮影監督に、森崎作品『生きているうちが花なのよ死んだらそれまでよ党宣言』でカメラマンとしてデビューし、アカデミー賞®外国語映画賞を受賞した『おくりびと』の浜田毅。音楽プロデューサーに『千と千尋の神隠し』の大川正義と日本映画界を代表する実力派スタッフが集まりました。そして、作品に感動したという歌手の一青窈が主題歌『霞道』を書き下ろしました。

「ペコロスの母に会いに行く」書籍発売中
岡野雄一著/西日本新聞社/1,260円(税込)



志布志市「共生・協働・自立の市民活動支援事業」

令和元年

日時 **12月1日(日)**

場所 **志布志市文化会館**

時間 ①回目 **15:00~**
②回目 **18:30~**

主催 志布志認知症を支える会

協賛 生活協同組合コープかごしま・サンポートしぶしアピア

後援 志布志市・志布志市教育委員会・志布志市社会福祉協議会・曾於医師会

大人 **800円** (当日1,000円)

前売券 小中高生 **400円** (当日500円)

※未就学児無料

チケット販売所 ●コープしぶし店 ●サンポートしぶしアピア
(099-473-1008) (099-472-5111)

※30分前会場 ※上映時間113分

【お問合せ】

090-9797-9114 (吉満)